

四季の風

■発行責任者／病院長 金岡 祐次
■編集／大垣市民病院広報・企画委員会



広報 第68号

●発行 令和元年10月1日●

理 念

患者中心の医療・良質な医療の提供



急性期病院は、身体疾患の治療のため、身体的にも精神的にもストレスが生じやすい環境です。高齢者や認知症をもつ人は、加齢などによる機能低下により環境の変化に適応しにくく、入院を契機にせん妄（興奮したり、混乱して点滴を抜いてしまったりする状態）を発症したり、認知機能の低下（もの忘れや意欲の低下などの症状）や症状の悪化を招きやすくなります。

当院では、平成28年より高齢の患者さんや認知症をもつ患者さんが安心して治療を受けることができるよう、認知症ケアチームが活動を開始しています。認知症ケアチームは様々な職種（精神科医・神経内科医・脳神経外科医・薬剤師・認知症看護認定看護師・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師・認知症ケア専門士・理学療法士）で構成されています。

認知症ケアチームと院内デイケア

認知症看護認定看護師

鈴木 弥生



法士・言語聴覚士・栄養士・医療ソーシャルワーカー）で構成され、患者さんの認知機能の状態を評価したり、その時の体調に合わせた薬の処方や生活リズムを整えるためのケア方法を提案したりすることです。

予防し、スムーズに治療を受けられるような入院環境を提供できるように努めています。活動開始から3年経過した現在、月に200件を超える介入事例があり、主治医や病棟スタッフとの協働体制が確立されてきたと感じています。

今年度は、身体的拘束（体を縛ったりして行動を抑制する行為）を少しでも減らせるよう、また1日でも早く外すことができるように病棟スタッフや理学療法士と話し合いの場を設けながら、環境調整や病棟での離床訓練の提案などを行っています。『縛らない看護』が定着するにはまだほど遠いかもしれませんが、多職種が一丸となって取り組むことで成功体験を積み重ねていけるよう努力しています。

また、活動の一環として平成30年10月より院内デイケアも開始しました。院内デイケアでは、認知機能低下を予防するための「コグニサイズ」や、飲み込む力を取り戻すための嚥下体操、指の巧緻性（細かい動作ができる力）を上げるための指体操、思わず声や手が出てしまう風船バレーなど、自分で考えながら楽しく体を動かせる機会を作っています。時にご家族や実習中の学生さんとも一緒に参加されて楽しさを分かち合ったり、病棟で見る姿とは全く違う元気な様子を目にして驚かれ、「また次も来ようね。」と言っていただけでも、耳が遠い患者さん同士の漫才のようなやり取りなど微笑ましい瞬間が沢山あり、私たちの心も温かくなります。入院中のほんのひと時ですが、参加される方のリフレッシュタイムとなり、元気を取り戻すきっかけになればと願っています。

院内デイケアは認知症ケアチームのメンバーが中心となり、病棟スタッフと協力しながら1週間に1回、3病棟2階で行っています。参加や見学のご希望などがありましたら、お気軽に病棟スタッフにご相談ください。



認知症ケアチームはそれぞれの専門性を生かし、主治医や病棟スタッフと協力しながら患者さん一人一人に合ったケアの提供やご家族への支援ができるように病棟ラウンドを行っています。ご要望があればいつでも介入させていただきますので、お気軽に病棟スタッフにご相談ください。

※1運動と認知課題（計算、しりとりなど）を組み合わせた認知症予防を目的とした取り組みの総称

看護部

忘れられない

看護エピソード



看護部の理念

安心と満足につながる
温かな看護の提供

救急外来 後藤 史保子

5月12日は「看護の日」です。

近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ1990年に制定されました。

それ以来、「看護の心をみんなの心に」をメインテーマに厚生労働省と日本看護協会が中心となり、さまざまな事業が実施されています。その一環として、看護の場面で出会った「忘れられない看護エピソード」を募集しています。

今回「看護観を見直す機会になれば」と思い、「忘れられない看護エピソード」に応募した結果、最優秀賞を頂くことができました。

看護師3年目で受け持ちとなったA氏とのエピソードです。

『悪性リンパ腫のA氏。化学療法を行うが効果がなく、再発を繰り返している。入院も長期化していた。1日に何度もナースコールが鳴る。看護師の対応や入院生活の不満を漏らしていた。頻回のナースコール、A氏から聞く不満の声。私に受け止められるだろうか。』

私は1日に何度も鳴るナースコールに不安を覚えながらも、A氏との日々を過ごしました。そんなある日、A氏

が心情を吐露されたのです。その後、娘さんからも今までのA氏について話を伺いました。

『「治療も効かないし、こんなに足も腫れちゃって。でもね、私はまだ一人で何でもできるの。」と。そして、悲しそうな顔で部屋にあるポータブルトイレに目を落とした。しばらく沈黙が続く。A氏は体の変化や迫りくる死の不安などゆっくりと話してくださった。』

A氏の「まだ一人でできる。」の言葉。私とA氏は状態に合わせて一人でトイレに行けるよう、何度も部屋の模様替えを行いました。人にはそれぞれ暮らしてきた「生活史」があります。その人の生き方を尊重することの大切さをA氏から学ばせて頂きました。

患者の些細な言動に耳を傾け、限られた時間の中でどう生きたいのかを一緒に考えること。患者の思いに寄り添う看護師であり続けたいと思います。
(一部、本文より抜粋)

*本文は、日本看護協会のホームページの看護の日『忘れられない看護エピソード』よりご覧下さい。

医療技術部

脳血管疾患の

リハビリテーションについて

リハビリテーションセンター



脳血管疾患の総患者数は厚生労働省発表の「平成29年患者調査の概要」によると約111万5000人であり、「平成28年国民生活基盤調査」で介護が必要になった原因の第2位が脳血管疾患によるものとされ、要介護度総数の16.6%を占めています。治療手段の一つにリハビリテーションがあります。

リハビリテーションは医師が症状や障がい程度に応じて、理学療法(身体の基本的な動作・機能を回復させるリハビリテーション)、作業療法(食事や入浴など日常生活を送るために必要な機能を回復させるリハビリテーション)および言語聴覚療法(話す・聞く・読む・書くなどのコミュニケーションに関する機能を回復させるリハビリテーション)を組み合わせ、その指示のもとそれぞれ訓練を実施します。経過時期としては急性期・回復期・維持期(生活期)に分けられ、当院は急性期のリハビリテーションを主に担当し、その後の経過によって入院や通院する医療機関が変わる場合もあります。

急性期では、発症後できる限り早期からリスク管理の下で座位・立位など

離床を行い、日常生活動作訓練や摂食・嚥下訓練など症状に応じてリハビリテーションを実施しています。脳血管障がいには手足の麻痺など運動障がい以外にも記憶力の低下や注意力の低下など、一見して分かりづらい障がい(高次脳機能障がい)があり、リハビリテーションの方法も多岐にわたることから患者さんごとで目標の設定が必要で

患者さんや支援する方とともに、どのように障がいと向き合いながら安全で良質な生活を送れるようにするかを考えていくこともリハビリテーションを担当する私たちの役割だと思っています。



表 主な睡眠薬

分 類		薬 剤 名	効 果
ベンゾジアゼピン系	超短時間型	ゾルピデム	睡眠作用
		ルネスタ	睡眠作用
		ハルシオン	睡眠作用
	短時間型	エチゾラム	抗不安・睡眠作用
		プロチゾラム	睡眠作用
		リーゼ	抗不安作用
		リスミー	睡眠作用
	中時間型	ロラゼパム	抗不安・抗痙攣作用
		コンスタン	抗不安作用
		サイレース	睡眠作用
		ベンザリン	睡眠・抗痙攣作用
長時間型	ドラール	睡眠作用	
	セルシン	抗不安・抗痙攣作用	
そ の 他		ロゼレム	睡眠作用
		ベルソムラ	睡眠作用

睡眠薬について



不眠症は誰でも発症し得る症状であり、その原因はストレスや精神疾患だけでなく、頻尿や痛みなど人それぞれで異なります。不眠症に使用される睡眠薬はベンゾジアゼピン系とその他の大きく2種類に分類されます。

ベンゾジアゼピン系は以前より広く使用されており、睡眠作用だけでなく抗痙攣作用や抗不安作用のあるものもあります。また、超短時間型、短時間型、中時間型、長時間型と作用時間の長さにより

分類され、症状によって使い分けことができます。しかし、副作用としては依存症やせん妄などの異常行動を引き起こすことがありますので注意が必要です。

その他に分類されるものにはロゼレムとベルソムラがあります。ロゼレムは体内リズムを調整することにより睡眠を促す薬です。体内リズムを調整するため、効果を示すのに1〜2週間かかります。ベルソムラは即効性を示す睡眠薬で、依存や翌日のふらつきなどが起こりにくい薬剤です。

今回、ご紹介したように様々な睡眠薬がありますが、本来であれば薬を使用せず眠れることが一番いいといわれています。そのため、眠れない原因の解決や、日内リズムを意識した生活をし、それでも眠れない場合に薬が手助けになれば良いと思います。お薬に関してわからないことがありましたら、医師や薬剤師にご相談ください。

今川氏を偲んで

大垣市民病院 院長 金岡 祐次

本年6月21日株式会社ホンダ輪販売丸順会長の今川順夫氏が95歳でご逝去された。この場を借りてお悔みとこれまでの会長の数多くのご寄付（平成19年以降12回にわたり小児科病棟での書物・筆記用具等）に対して御礼を申し上げます。

私は平成27年度病院長となつてからは、毎年のように会長にお会いしてシベリア抑留のお話などを拝聴し、著書『私の手がつづる―事業独立創操の記録』までいただいて、会長の長きにわたる社会貢献、ご努力にただただ頭が下がる思いである。職員を代表して故人のご冥福をお祈りするとともに、これからも故人が願う大垣市の明るい未来のために一意奮闘する覚悟である。



1病棟4階 丸順文庫前にて(2017年)

患者さんの権利と責任

1. 知る権利

患者さんは、病名、症状、検査内容、治療内容と危険性、薬の効果と副作用、予想される経過、回復の可能性などについて十分理解できるまで説明を受けることができます。ただし、必要に応じて医師の判断により、ご家族や代理の方に説明する場合があります。患者さんは、薬の治験に関する医療行為について事前に説明を受けることができます。患者さんは、提供される看護内容について説明を受けることができます。

患者さんは、治療に要する見込みの費用や、要した費用の明細について説明を受けることができます。

2. 自己決定の権利

患者さんは、十分な情報と医療従事者の助言を得た上で、自己の意思により、検査、治療、治験、看護その他の医療行為に同意、選択或いは拒否することができます。

また、紹介状を請求して別の医療機関に替わることもできます。

3. プライバシーが保護される権利

患者さんには、個人の情報を医療従事者以外の第三者に開示されない権利があります。また、私的なことに干渉されない権利があります。

4. 参加と協力の責任

これらの権利を守り発展させるため、患者さんには医療従事者と力を合わせて医療に参加し、協力する責任があります。

TULLY'S COFFEE OPEN!

この秋、2病棟1階 中央廊下に、コーヒーショップがオープンします!!
出店は、「TULLY'S COFFEE」です。オープンまで、楽しみにお待ちください。



よろず相談・地域連携課出前講座

テーマ：「生活習慣病に対する
栄養管理について」

生活習慣病に関わる栄養管理について
管理栄養士がわかりやすくお話しします。

※採血結果が分かるものをご持参ください。

日時：令和元年10月24日(木)

午後4時～午後5時

場所：3病棟2階 デイルーム

講師：栄養管理科 管理栄養士

問い合わせ先：よろず相談・地域連携課
内線 6179



第24回 市民の健康広場

日時：令和元年10月20日(日)

午前10時～午後3時

場所：大垣城ホール

公開講演会

テーマ：「糖尿病予防について」

糖尿病・腎臓内科 医長 藤谷 淳

時間：午前11時～

場所：大垣城ホール2階 会議室

*講演会以外に各種検診などを行っています。事前の予約は必要
がありませんのでこの機会に家族の健康状態をチェックしたり、
役立つ知識を学びませんか。



臨床倫理方針

- ①患者の人権を守り、自己決定権を尊重します。
- ②患者中心の良質で高度かつ公平な医療を提供します。
- ③患者への正確な情報提供と十分な説明を行い、患者同意のもとに信頼される医療を提供します。
- ④他の医療機関での医師の意見を求める、セカンドオピニオンに対応いたします。
- ⑤患者の個人情報の保護と守秘義務を徹底します。
- ⑥関係法規、ガイドラインを遵守した医療を提供します。
- ⑦生命の尊厳、医療の妥当性に関する問題については、臨床倫理委員会で審議し、治療方針を決定します。

大垣市民病院の基本方針

- ①地域の基幹病院として、住民の健康と福祉の増進に貢献します。
- ②患者さんの立場を第一に考え、公正且つ普遍的な医療の提供に努めます。
- ③医療安全を推進し、安心して安全な医療の提供に努めます。
- ④医学の進歩に沿って病院施設・医療機器の整備や充実を図り、専門的な医療の提供に努めます。
- ⑤公共性と経済性を両立し、健全な病院経営に努めます。
- ⑥地域の医療機関との連携を保ちつつ、患者さんに信頼される医療活動に努めます。

大垣市民病院臨床研修の理念

- ◎社会人としての規律を守り、医師としての自主性と高い倫理観を持ち、思いやりのある人格を育てる。
- ◎プライマリ・ケアに必要な幅広い診療能力を修得する。
- ◎チーム医療の一員として、安全・安心・満足の得られる患者中心の良質な全人的医療を実践する。

当院は、臨床研修病院に指定されており、次世代の医師育成のため、上級医の指導のもと
研修医の臨床研修及び学生の臨床実習を行っています。

当院で一緒に働きませんか?

病院職員 随時募集中



大垣市民病院では、次のとおり職員を募集しています。

○職種／正職員：医師、看護師等

臨時職員：看護師、薬剤師、医療クラーク
診療情報管理士、医療補助員等

※詳しくは当院ホームページをご覧ください。

大垣市民病院 採用 検索

○問い合わせ先／事務局庶務課 人事グループ 内線：6140

編集後記

「四季の風」68号をお届けしました。次回は1月1日に発行予定です。
「四季の風」では、今後とも多くの皆さまの声をお聞きしながら、読み
やすい紙面づくりを目指してまいります。
ご意見ご要望がございましたらお気軽にお寄せください。

大垣市民病院広報・企画委員会
〒503-8502 大垣市南瀬町4丁目86番地
TEL(0584)81-3341 FAX(0584)75-5715
<http://www.ogaki-mh.jp/>
(電話でのお問い合わせについては、お間違いのないようお願いいたします)